

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 1005

所管部局	農林商工部	所管課	農政課	担当者名	寺田 利裕
事業名	農業関連施設等管理費			事業分類	施設管理費
細事業名	八木バイオエコロジーセンター事業			政策体系	223
会計	一般会計	科目	6.農林 - 1.農業 - 2.農業		

1. 事業の概要

南丹市八木バイオエコロジーセンターの施設管理を委託により行う。施設管理に伴い必要な改修等を行う。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

廃棄物を出さない社会システムに関心を持って市民生活及び事業活動を行う。

②事業を実施する必要性

家畜排泄物、食品残さ処理及びバイオマスエネルギー利用を推進する

3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円	22,169	25,098	20,397	23,485	18,067	18,067	18,067
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳								
使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0	0
国・府支出金	千円	0	0	0	1,827	0	0	0
地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	千円	22,169	25,098	20,397	21,658	18,067	18,067	18,067
職員等の従事人員	人/年	—	—	0.30	0.10			
人件費	千円	—	—	2,166	828			
事業費総額	千円	—	—	22,563	24,313			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

南丹市八木バイオエコロジーセンター管理業務委託料 18,067千円（委託料）
 原水槽攪拌機改修工事 1,764千円（工事請負費）
 トラックスケール導入事業 3,654千円（備品購入費）

5. 事業結果の概要

南丹市八木バイオエコロジーセンター施設の管理
 原水槽攪拌機改修1台
 トラックスケール導入1台

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) メタン発酵施設管理		
家畜排せつ物、食品工場残さ受け入れ	4～3月	家畜ふん尿27,958 t、おから491 t、廃乳82 t、有機汚泥1671 t 受入
(2) 発電施設管理		
バイオガス発電及び売電	4～3月	発電量950,630kWh売電量226,324kWh
(3) 排水施設管理		
メタン発酵消化液の排水処理	4～3月	排水処理量約20,000 t
(4) 堆肥施設管理		
堆肥製造、フレコン袋入り堆肥製造、40L袋入り堆肥製造	4～3月	堆肥製造量5,784t+在庫45 t
(5) 販売散布		
堆肥販売及び散布	4～3月	堆肥販売量5,739t
液肥販売及び散布	4～7月	堆肥販売量1,797t
(6) 視察対応		
市町村議会、行政機関等視察受入れ対応	4～3月	約700人

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

施設の維持管理について中期修繕計画を策定した。
平成21年度～平成23年度まで指定管理者として選考している。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
指定管理者制度について
- ②当該事業のアピール事項
バイオマスタウン構想の中核的な施設として位置づけられている。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
有機性廃棄物の肥料化及び利用促進